

安部さん 全商検定「9冠」

大館国際情報学院高校3年の安部佑香さん(18)が、全国商業高校協会(全商)主催の検定で全9科目の1級を取得した。県高校商業教育研究会によると、「9冠」は県内で初。高校1年時から計画的に勉強を進め「3年間ずっと目指してきた目標を達成できてうれしい。厳しいかなと思った時もあったが、諦めないでよかった」と話す。

全9科目1級県内初

1年春に担任から検定の受検を勧められ、自分でもインターネットで調べた際に「9冠」の存在を知った。元々負けず嫌いの性格、やるからには九までで1級を取ろうと決めたという。

9科目はビジネス計算実務(電卓)、ビジネス文書実務、英語、簿記実務、情報処理、ビジネス情報、財務諸表分析、情報処理プログラミング、商業経済、ビジネス計算実務(珠算)。入学から約半年後に電卓の1級に合格すると、1年に3科目のペースで合格を重ねた。

1科目ごとに問題集を準備し、実問題を繰り返し解いた。経理部とクラブ部に所属し、どちらも2、3年時に全国大会に出場。その傍らで、帰宅後は入浴と食事の時間以外は寝るまで勉強に取り組んだ。学習する際に意識していたのは

大館国際高年「諦めず目標達成」



合格証書を手にする安部さん

「反復が一番大事」ということだった。

8科目は1回の受検で合格できたものの、唯一3回目での合格となったのが珠算だった。そろばんは未経験で「かけ算や割り算のやり方が独特」と苦戦した。それでも同校の珠算・子教諭は「学校の成績も3

年間一番で、部活でも全国大会に出るなど中身の濃い3年間だったはず。忙しい中でも計画立てて、妥協せずにごつごつやるのはすごい力」とたたえる。「3年間頑張ったことは社会に出た後も生きると思う。苦しいことがあっても、諦めずに頑張ってほしい」と語った。

(間杉大旗)

©秋田魁新報社